

調理訓練



単身生活等で必須となる調理スキルの獲得を目指します。また工夫が必要な方は自助具を提供します。

就労体験



主に屋内外の清掃作業を通じ、就労に必要な協調性、遂行機能、作業能力・作業耐久性の評価・訓練を行います。

単身生活実習



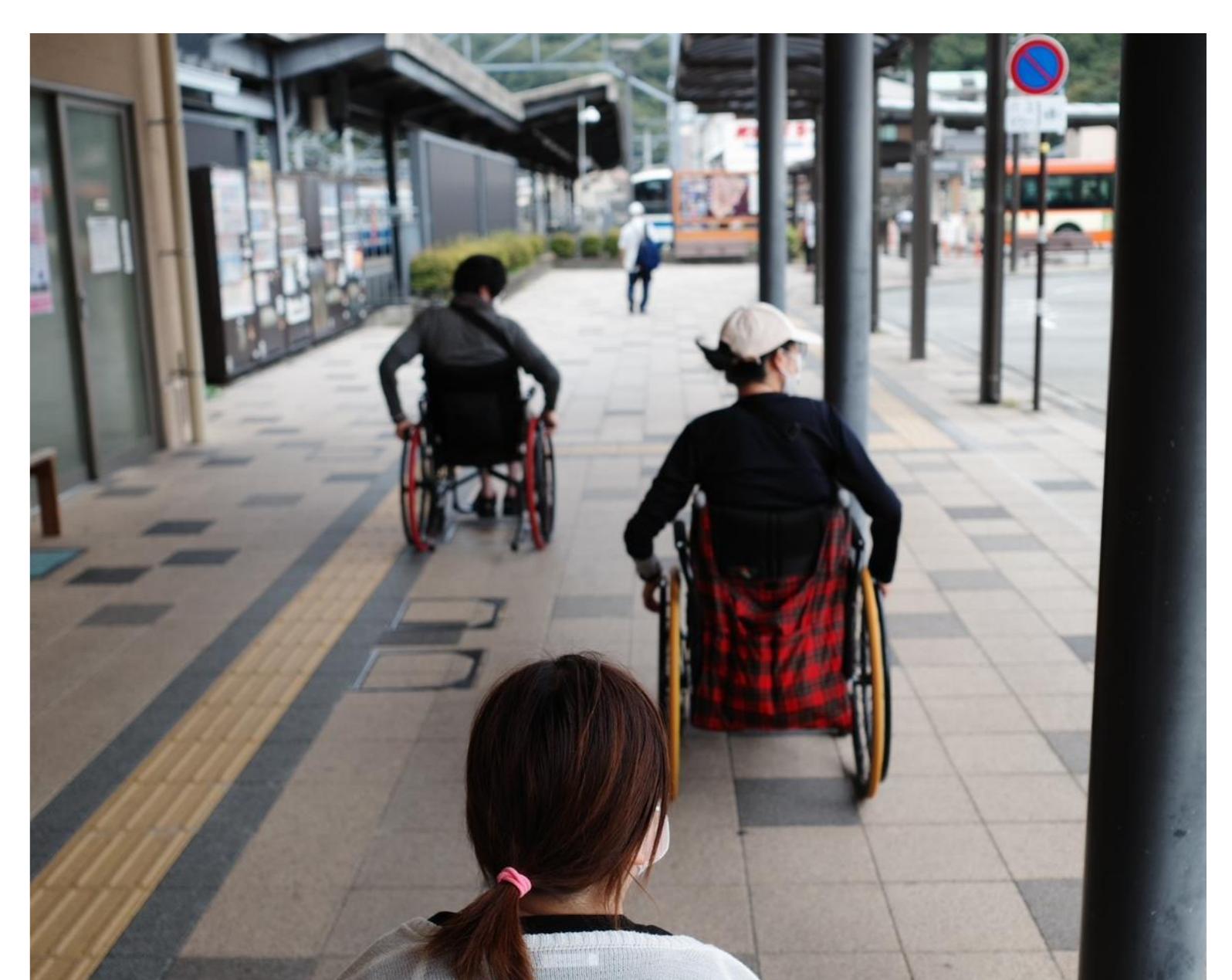
単身生活のシミュレーションを行い、体験学習をすることで自立への課題を見つけます。

就労前訓練



OA作業、清掃作業、箱折り作業などを通して、就労に必要な体力や耐久性、集中力などを身につけていきます。

外出訓練



実際に買い物、バス、電車など公共交通機関を体験し、動作評価を行った上で自立を目指します。

自動車運転再開支援



机上検査、シミュレータ評価、実車評価を行い、自動車運転再開希望者に対し、評価・支援を実施します。また福祉車両の選定、購入に向けた支援を行います。

就労実習

法人内のB型作業所での実習も体験できます。



地域の企業・事業所に依頼し、実際の就労環境での就労体験を積みます。退所後の日中活動先を決定していく上で、重要になります。

個別リハ



個々の障がいの状況に応じ、身体機能リハ、高次脳機能評価、日常生活リハ、目標設定等の支援を行います。

障がい者支援施設さわらびでは、
自立訓練事業(機能訓練・生活訓練)、生活介護事業、施設入所支援事業の
3つの事業を柱に、「障がいがあっても自分らしく生きたい」を支援しています。

脳トレ



ドリルや、高次脳機能障害に対する課題を活用し、一定時間一つの物事に取り組むことで、就労場面等に必要とされる集中力を鍛えます。

グループリハビリ



身体機能向上に向けた支援や、運動プログラム・軽スポーツを通じて、健康的な運動習慣と移動手段の確立を図ります。

身辺自立



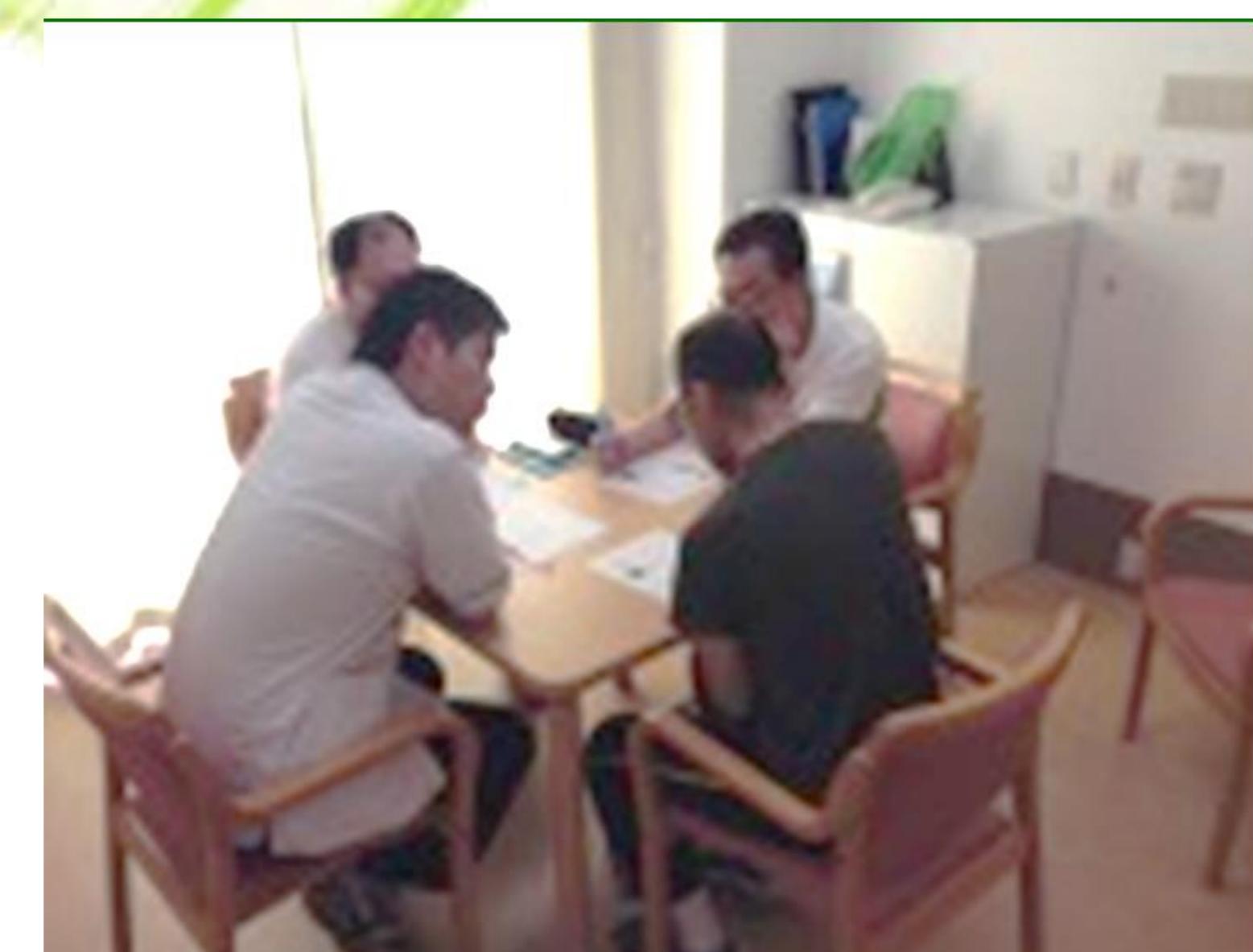
洗濯・掃除など身の回りの環境を整え、生活動作の自立を目指します。また、生活にかかせない入浴についても自立に向けて訓練します。

SMP



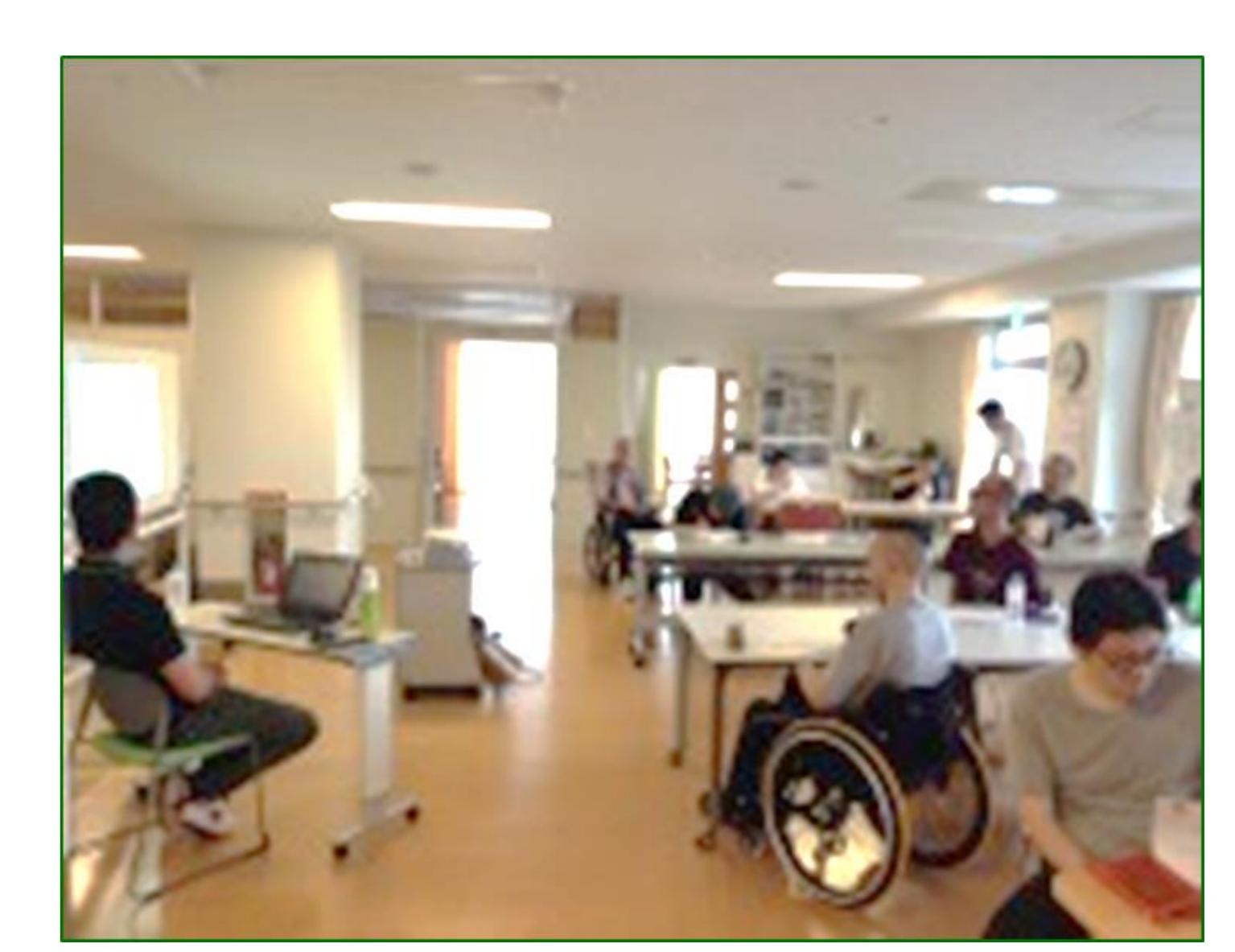
退所後の生活に活かせる内容を学び、地域生活のスタイルを自分で選択し組み立てます。
(SMP=セルフマネジメントプログラムの略)

集団言語訓練



コミュニケーションを図る機会を提供し、日常生活の中で活用できるように訓練します。

高次脳グループ訓練



高次脳機能障害について、グループ訓練や模擬作業を通じて、障害認識を高め、気づきや理解力の促進を図ります。

～「したい」思いを「できる」自信へ～
さわらび訓練プログラムのご紹介

